



HOTでスマイル

より快適なHOTライフのための広報誌

第46号

病めるもの癒されるべし



公立碓氷病院 院長
三井 健揮 先生

公立碓氷病院は地域の方々の命と健康を守るため、必要とされる医療の提供を目的に安中市が運営している公立病院です。

当院は、急性期から回復期、慢性期までを広くカバーし、救急車の受け入れから入院や通所リハビリテーション、透析、訪問看護、出張診療所など豊富な機能を有していますので、多彩なニーズに対応することが可能です。平成29年度より地域連携室を設置し、地域医療の推進と周辺医療機関との連携強化をすすめております。

現在当院では常勤医9名により内科、眼科、泌尿器科、歯科口腔外科の診療を行っており、非常勤医により外科(乳腺甲状腺、消化器)、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科と幅広い診療を行っております。また、内科疾患に関しては、総合内科専門医により幅広く診療しており、さらに血液疾患、腎臓疾患及び透析医療に専門性を有する医師も多数在籍しており、専門的な医療にも対応しております。また、昨年12月より11年ぶりに当院眼科医師により、白内障手術を再開致しました。

今後もより一層、高崎・安中2次医療圏や富岡地域の病院との病病連携や市内診療所との病診連携が強固となる様尽力していく所存です。全職員が公務員であることを自覚し、医療・介護の必要な方々に真摯に向き合うようにしております。

現在、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が地域社会全体に計り知れない影響をもたらしております。当院では現在のところ(2月18日時点)COVID-19の治療に直接関わってはおりませんが、昨年4月より安中市医師会の先生方の協力の下に発熱外来を開設し、現在も発熱外来を継続し、地域の皆様の健康を守り、不安を少しでも解消できる様努めております。また、当院ではCOVID-19に対する取り組みとして、病院玄関での体温測定の施行、体調の確認、入院患者様への面会禁止措置を継続しております。長い期間皆様にご不便とご心配をおかけしてしまい大変申し訳ありませんが、ご協力の程よろしく願います。電話による再診(体調の確認等)、処方箋の発行につきましては現在も続けておりますので、お問い合わせいただければ幸いです。安中市内で唯一の公立病院である事を肝に銘じて、現在も当院中庭にある石碑に刻まれている「病めるもの癒されるべし」という言葉を胸に刻み、病める者ももそうでない者も癒やす気持ちを持って、皆様に寄り添っていく所存です。どうぞよろしくお願い致します。



公立碓氷病院様

安中市原市1-9-10 TEL. 027-385-8221

今号はもうおひとかた「いきいき HOT さん」コーナーにご登場いただきます。

森菜奈さんは幼少期に大病をし、強い治療薬の影響で肺が悪くなりました。2016年酸素導入、2019年には気管切開をし、現在は人工呼吸器を併用しています。

GVHD（移植片対宿主病）による肺障害というご病気です。

本文中にダンスパフォーマンスのお話がありますが、動画をご覧くださいだけです。感動します。

<https://www.cosmos-network.jp/shodo/33964/>

同じように頑張っている若い患者さんの力になればということでご協力いただきました。



群馬県伊勢崎市

森 菜奈美さん (16)
(HOT歴4年9ヵ月)

充実した高校生活を送っています。

私は去年、渋川女子高校に入学しました。入学してから約一年間を振り返ってみると、普段の教室での授業時や、教室外で行う体育や学校行事にマルホンさんの酸素器械や携帯用酸素のおかげで参加でき、新たな挑戦ができたと思います。

特に部活動で部員のみならず活動できたことが心に残っています。私は書道部で書道パフォーマンスという

ものに参加しました。ダンスや紙の装飾をする都合で行動範囲が広いので、半分の出演にしようと思っていました。しかし携帯用酸素ポンペを巾着に入れ背中に背負うことで最初から最後まで出演することができました。携帯用ポンペがなかったら、この経験はできなかったと思うのでとても嬉しかったです。新しい挑戦ができ、自分に自信がつけました。



また、体育の授業で様々なことができるようになりました。今までは、ほとんど体育の授業に参加することがなかったので高校生になって、こんなに色々なことができるようになり、毎回自分に驚かされます。何よりも嬉しいのがクラスの友達と同じ空間で体育の授業ができることです。体を動かすことがこんなに楽しくて、友達と一緒にだとさらに楽しいことも酸素のおかげで実感しています。そして、普段は教室にある酸素器械は、私

のなくてはならない存在です。私はそれをコハルと呼んでいます。コハルは不具合があるとすぐにおしゃべりをして知らせてくれ



渋川女子高校 菜奈美さんの教室

ます。コハルがなかったら、学校で授業を受けることができないのでいつも感謝しています。

私は高校生になって、数え切れないほど色々なことに挑戦し思い出を作っています。それはマルホンさんの酸素のおかげだと



日々思っています。この一年間毎日楽しい学校生活を送れて幸せでした。これからはさらに色々なことへ挑戦できるように頑張りたいです。

いきいき HOTさん



群馬県伊勢崎市
飯塚 誠さん (92)
(HOT歴 17年7ヵ月)

山あり谷ありの人生を経て写真家に。

若い頃から煙草を40本近く吸っていたため50歳の頃声が出なくなり声帯の手術を受け、60代で息苦しきから病院へ行き、肺気腫と診断され酸素導入となりました。やめればよかった煙草を70歳近くまで吸い続けたためか、今では酸素を吸っていても息苦しきがあります。

80歳の頃趣味でもある写真撮影で山岳隊と共に-20℃の滝つぼの中で6時間近く撮影。何度となく行ったため、右胸に痛みが出て带状疱疹になり、背中にブロック注射を受けたものの手遅れと医師に言われ、漢方薬も一年近く試したが改善されず92歳の今でも胸の痛みを耐える毎日です。

働き始めた会社が東京に移転したためやむなく退社、次の会社では無理がたたリ体調を崩し退社、次の会社は倒産。不運にも転職の日々でした。その後、妻の父親とともに写真製版・印刷活字の会社、川島精版を昭和28年に立ち上げることができ、順調に進みその後37年に独立し、高崎で飯塚写真製版を開業しました。お得意様も増えていたが39年に近隣の家のもらい火により工場施設家財一切を失い、家族(母・妻・子供2人)と路頭に迷うことになってしまいました。そんな中、その当時お世話になっていたメーカーさんの声掛けで問屋やお得意様達が集めて貸していただき、高崎の芝塚に自宅と工場を再建することができました。しかし時代の流れで機械化され、仕事も減ったため15年前に廃業しました。



在りし日の奥様と撮影旅行

その後、妻と2人で伊勢崎に引っ越し、知り合いから頼まれ写真家・画家・彫刻家さん達の作品をレイアウトし、本を作成したり展覧会を主催したりしていました。趣味の写真撮影に妻も同行して自然を撮り続け数十万枚、二科展にも何度となく入賞し、写真はフォトブック11冊にまとめました。

山あり谷ありの人生を共に過ごした妻も3年前に他界。今は一人暮らしで週2回のデイサービスに通っています。デイサービスでは利用者様に絵を教えたりして楽しく過ごしています。



これまで撮った作品をまとめたフォトブック

HOTのホント!?

新型コロナウイルス感染症のニュースでしばしば紹介されるのがパルスオキシメーターです。HOTをご利用中の皆様には既におなじみの医療機器ですね。

パルスオキシメーターは昭和47年に日本光電工業株式会社の青柳卓雄氏らによって発明されました。

動脈血の酸素飽和度を簡便に計測できることで、世界中の患者さんの安全に計り知れないほど大きな進歩をもたらしました。

この度のコロナでは重症化の指標として一般にも広く知られるようになりました。



パルスオキシメーターを発明した
青柳卓雄氏(昨年ご逝去)



パルスオキシメーターは
マルホンでも
取り扱いしています。

HOTな社員紹介

皆さんこんにちは。去年の10月に入社した防村枝美と申します。事務を担当しております。趣味はスパ巡りで、都内に住んでいた頃は週一で通っていたこともありました。地元に戻ってきたのでこれを



群馬は温泉がいっぱいあるので楽しみ♪

機に、群馬の温泉を制覇したいと思います。仕事はまだまだ分からないことばかりで知識不足を痛感する日々ですが、少しでも早く業務に慣れ、皆様のサポートが出来るように頑張っています。

よろしくお願ひ致します。



よけむら えみ
防村枝美

事務担当

知って得する! クイズコーナー

新型コロナウイルス関連のクイズです。

1. コロナウイルスの「コロナ」ってどういう意味?

- ① 小さい、という意味
- ② 王冠、という意味
- ③ 太陽、という意味

2. ふだんより熱がある・・・と感じたら、新型コロナウイルスかインフルエンザの可能性があるのですぐに身近な医療機関を受診する。

- ① ○
- ② ×

クイズのこたえ

- 1. ②形が王冠に似ているので、ギリシャ語で王冠を意味するコロナと名付けられたそうです。
- 2. ②発熱したときは、まず身近な医療機関に電話相談してください。または群馬にお住まいの方は群馬県 受診・相談コールセンター (TEL.0570-082-820) へご相談ください。

編集後記

●巻頭特集にご協力いただきました碓氷病院三井院長先生、倉繁課長様に感謝申し上げます。大変ありがとうございました。(いとう)

●16年間続けてきたサッカーから離れ、フットサルを始めました。怪我しないよう頑張ります。(ふじた)※フットサルは1チーム5名で基本的には室内で行われるサッカーに似た競技。

●3歳になる孫が歌を覚え始め色々聞かせてくれます。菅田将暉の虹(サビの部分)を歌ってくれた時は涙がうるうるしてしまいました。そんな孫の成長が今、私の楽しみです。(ますみ)

●日も長くなり、だんだんと暖かくなってきましたね。なかなか遊びにも出かけられませんが、今年の春は家庭菜園とアウトドアクッキングにチャレンジしようと思います。(おいかわ)